平成２５年度「活用力向上研究事業」について

1　目的

活用する力を高める授業についての実践研究を行うことにより、各学校の授業改善を推進する。

2　実践内容

4月　全国学力・学習状況調査(悉皆調査)の実施・分析

5月　**P**

活用する力を高める研究協議会

主な内容

全ての学校の学力向上の中核となる教員がセミナーパークで研究協議を行う

・小学校国語・算数　５月３０日(木)

・中学校国語　　５月２２日(水)　　・中学校数学　５月１３日(月)

○　講　　話　国立教育政策研究所学力調査官

「新学習指導要領における活用する力の育成について」

○　研究協議

活用する力を高めるための授業改善

やまぐち学習支援プログラムの効果的な活用

全県的な取組について確認

D

実践研究

県・市町教育委員会等による支援訪問

拠点校〔35校〕（授業改善を推進する上で中核となる学校）

全ての学校での実践研究

○　活用する力を高めるための授業改善

・学習意欲を喚起する手立ての工夫

・自ら考え、判断し、表現する場面の設定

・学習したことを振り返る場面の設定　等

○　やまぐち学習支援プログラムの効果的な活用

・朝の学習時間での活用　・授業での活用

・評価での活用　・家庭学習での活用　等

各学校

10月　学力定着状況確認問題の実施・分析

C

授業づくり研修会（県内７地域）

主な内容

授業づくり拠点校(３５校)で、小学校国語・算数、中学校国語・数学・理科の授業研究を伴う研修会の開催

○　授業公開　学力向上推進リーダー・推進教員、教育力向上指導員、長期研修派遣教員等による授業

○　研究協議　活用する力を高めるための授業改善の成果と課題

やまぐち学習支援プログラムの効果的な活用の成果と課題

1月

A　活用する力を高める実践 事例集 → 全県への成果の普及